



人気企画！戸建てセミナー

念願のマイホーム♡工事途中、私はこれが不安でした／ワースト3

今年6月に発表された日経ホームビルダーの調査によれば、新築戸建て住宅に携わる実務者の半数以上が「今後、新築戸建て住宅の施工トラブルは増える」と回答しています。「職人・現場監督のスキルの低下」「職人不足」などが主な原因として挙げられています。一戸建てを検討中、既に工事中の方にはショッキングなニュースでした。

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）を行う“不動産の達人 株式会社さくら事務所”（東京都渋谷区／代表：大西倫加）では、かねてより工事中の第三者チェックサービス「新築工事チェック」をご提供してきましたが、**ここ最近、工事が進むにつれ不安を募らせ着工後に本サービスをお申し込みされる方が増えています。そこで当社に寄せられた実際のご依頼者の声をもとに、「工事中に皆さんが現場で不安を感じるポイント」についてまとめました。**より詳しい内容の解説・ご取材をご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

うちの工事、大丈夫？ 建主が不安を感じる工事現場の事例ワースト3

●ごみやたばこの吸い殻が散乱、資材が出しっ放し。工事現場ってこんなもの？

「休みの日に現場の前を通ったら、フェンスも何もなく誰でも入れる状態だった」「現場にごみやたばこの吸い殻が散らかっていた」「道路際に資材や脚立などが出しっ放し」など実は多いのが、工事の善し悪しではなく現場の様子を見て不安になるというケースです。現場の管理能力に不安を感じ、施工状況もいかに加減なのでは？と不安になります。

●この時期避けられない台風、ゲリラ豪雨・・・ 工程はきちんと管理されてる？

この時期の工事、台風や長雨の影響は避けられません。とはいえ、工程が遅れているのに何の連絡もない、ここしばらく雨は降っていないのにまだ再開しない・・・という不安の声も。雨の中、材木が出しっ放し、防水シートがきちんとかけられていない・・・なんてケースもありました。木造住宅に湿気は大敵です。建物の性能に影響が出るかもしれません。

●実は9月も要注意。関係ないはずの我が家にも、引渡しシーズンの煽りが？

「3月、12月はお引渡しが多いので、どうしても突貫工事になってしまいがち」とはよく言われます。現場でホームインスペクターからの指摘事項も増える時期です。ですが9月も同様に、中間決算を迎える会社も多く、更に台風や長雨で工程がずれ込むこともあり、要注意な季節なのです。ご自身の物件は9月引き渡しではないのに、9月引き渡しの物件に人手がとられたのか、ここのところ工事があまり進んでいない・・・という心配の声もよく聞かれます。

9/9（土）「施工不良はここで防ぐ！ 着工前・工事中のチェックポイント」セミナー

● 日時：9月9日（土）10：00～11：45

● 場所：さくら事務所会議室（渋谷駅徒歩7分）
渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101

● 定員：10名 ● 参加費：無料

● 当日お話し内容

- ・工務店VSハウスメーカー、それぞれの特徴と注意点
- ・建築中に行われる検査について

ホームインスペクター 柴尾 竜也

住宅販売、仲介、現場施工管理、工事監理と、住宅全般に関連する業務に従事したのち、さくら事務所で住宅の調査・コンサルティングを担当。コミュニケーション能力と専門的なことをわかりやすく伝えることに定評があります。



- ・契約までにチェックしておきたいポイント
- ・事例紹介！これって欠陥住宅！？

詳細・参加お申込みはこちら <https://www.sakurajimusyo.com/seminar/170909>

※メディアの方、無料でご招待いたします。ご参加ご希望の方はお問い合わせくださいませ。

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■（東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供、約38,500組超の実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

株式会社さくら事務所 東京都渋谷区桜丘町 29-24 桜丘リージェンシー101 <https://www.sakurajimusyo.com/>TEL 03-6455-0726 FAX 03-6455-0022 マーケティングコミュニケーション部：川崎 徳子 press@sakurajimusyo.com